

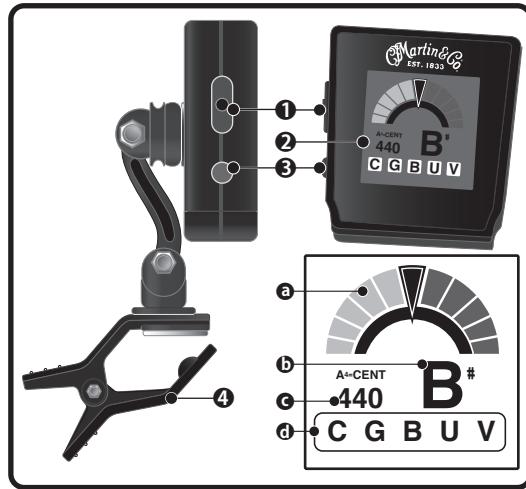


The Martin Clip-on Tuner User's Manual

末永くご愛用頂く為にも、ご使用前にこのマニュアルをよくお読み頂き正しくご使用ください。

マーティンクリップオンチューナーは、正確かつ迅速なチューニングを提供する、クロマチックチューナーです。

「A0(27.5Hz)～C8(4,186Hz)」までの範囲を検出しちゃー、ベース、ウクレレ、バイオリン等のチューニングが可能です。



※製品の仕様は、都合により変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■チューニング方法

1. クリップを使用してチューナーを楽器に取り付け、チューナーの表示が見えやすくなる位置にディスプレイの角度を調整して下さい。

※チューナーは楽器に取り付けられている時の反応します。

※取付け位置は楽器の前面、後部、どちらでも構いません。

注) 取り付ける楽器の部分によっては塗装を傷める可能性があるため、チューニング後は速やかにチューナーを外して下さい。

2. パワーボタンを押して電源を入れてください。ボタンを続けて押しチューニングモードを「クロマチック、ギター、ベース、ウクレレ、バイオリン」よりお選びください。

※電源を切ってもモード設定は保存されます。

3. キャリブレーションピッチを変更する場合はボタンを押してください。

※電源を切ってもピッチの設定は保存されます。

4. チューニングしたい弦を弾きます。自動的に「ピッチ」とどの弦のチューニング中なのかを感知してディスプレイが点灯します。どの弦をチューニングしているかディスプレイで確認しながらチューニングして下さい。

例) 2弦のチューニング中に「1A」の文字が表示される場合はチューニングが高いので、弦を緩めて音程を下げ、反対に 2弦のチューニング中に「3G」の表示になる場合は音程が低いので音程を上げて下さい。

5. チューニング中の弦と「ストリング」の表示が正しく点灯している状態で、「ノート」を見ながら、チューニングの微調整を行って下さい。

チューニングが合うと、メーターの中央部が光ります。音程が低いと左側が、反対に音程が高い場合は右側が光ります。

6. 全ての弦のチューニングが終了したら、正しくチューニングされているかを再度ご確認ください。

※弦の張力によってネックのそり具合が微妙に変化し、

チューニングが変動しますので2～3回微調整を繰り返して行いましょう。

マーティン クリップオンチューナー マニュアル 取扱説明書

■各部の名称

1. パワーボタン&チューニングモードセレクトスイッチ
..... 電源スイッチです。長押しで電源が入ります。
電源が入るとディスプレイが光ります。
押す度にチューニングモードが C-G-B-U-V の順に替わります。
※本機には 3 分間何も操作しないと電源が自動的にオフになるバッテリーセーバ機能が付いています。

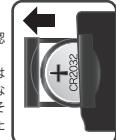
2. ディスプレイ

- チューニングの状態を表示します。
音程が合うと、メーターの中央が光ります。
音程が低いと左側が、音程が高いと右側が光ります。
- a. メーター
- b. 音名
- c. キャリブレーションピッチ (=周波数を表示します。) 430Hz～450Hz
- d. チューニングモードインジケーター
クロマチック、ギター、ベース、ウクレレ、バイオリンよりお選びください。
- 3. キャリブレーションピッチボタン
..... ピッチボタンを押すごとに 1Hz ずつ増えています。
※押し続けると 430Hz～450Hz の間で続けて変化します。
- 4. クリップ

■SPECIFICATIONS チューニングモード: クロマチック、ギター、ベース、ウクレレ、バイオリン
検波周囲: A0(27.5Hz)～C8(4,186Hz)
電源: CR2032(ボタン形電池)×1個付属
サイズ: 35(W)×30.5(H)×8.24(L)mm
重量: 23.4g

made in china

■電池交換について
ディスプレイの表示が暗くなってきたら新しい電池と交換して下さい。
本体裏面のバッテリーカバーをスライドさせて開けます。電池の極性の方向を確認して右側の「+」を上向きにして電池を入れ、バッテリーカバーを閉めます。
※電池は CR2032ボタン形電池、をご使用下さい。※長時間使用しない場合にはバッテリーを外すように心掛けてください。※電池の寿命は、使用状況によって異なります。※また常に電池交換を電源ボタンを押しても反応しない事がありますが、その際はバッテリーを再び入れ直して下さい。※チューナーの電源が入らなくなった場合は修理を依頼する前に電池を新しい物と交換して、再度ご確認ください。



■正確にチューニングを行うために.....
■ラジオやテレビの近くでチューニングしないで下さい。 ■楽器を強く弾かないでください。
■次の弦のチューニングに移るときは、弦を軽く押さえ、一度音を止めてください。

安全上のご注意/使用上のご注意

誤った取扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項をマークを付けて表示しています。
マークの意味は次の通りです。

▲警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
▲注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または潜在的損害の発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にご使用いただくために、次の事項にご注意ください。

電源について 電池による騒動
● 電池は CR2032電池をお使いください。
● 長期間ご使用にならない場合は、電池を取り出してください。

● 万一、電池の液もれが発生した場合は、
内蓋や電池箱に付いた液をよく拭き取ってください。
● ご使用の際は、必ず内蓋を開けてください。

ショートや感電を防ぐため、以下のことはしないでください。
● 分解しないで下さい。
● 強い振動をあくないで下さい。
● 濡れた手で操作しないで下さい。
● ほこりっぽい場所には置かないで下さい。
● ピーターの近くには、直射日光を当たる場所、洗面所、濡れた床の上など、高温・多湿の場所に置かないで下さい。